

農林水産商工常任委員会提出資料

(令和3年5月21日)

項 目	ページ
1 農高・農大一貫プロジェクトの推進について	
	【農業大学校】…………… 2
2 松くい虫防除に係る空中散布について	
	【森林づくり推進課】…………… 3

農 林 水 産 部

農高・農大一貫プロジェクトの推進について

令和3年5月21日
農業大学校

令和2年度から倉吉農業高校（以下「倉農」という）と協議を重ね、取り組んできた「農高・農大一貫プロジェクト」について、以下のとおり現在の状況を報告します。

1 これまでの検討状況について

定期的開催した倉農との全体検討会とコースごとの打合せを重ねることで、倉農と農大で一貫したプロジェクトについて連携して実施する方向性が定まった。

検討会	日時	参加者	内容
第1回	令和2年 4月13日	(倉農)校長、副校長、農場長 (農大)副校長、教務教授	農高・農大一貫プロジェクトの実施について合意した。コースごとに取り組むテーマについて検討する。
第2回	令和2年 4月23日	(倉農)校長、教頭ほか職員7名 (農大)副校長ほか職員6名	次年度の共通プロジェクト活動について専攻コースごとに意見交換会の場を設定する。
第3回	令和3年 3月3日	(倉農)校長、教頭ほか職員4名 (農大)副校長ほか職員3名	専攻コースごとに次のとおりの共通したテーマでプロジェクトに取り組む。 (作物) スマート農業 (畜産) 和牛全共共同出品 (果樹) ジョイント栽培

2 令和3年度の取組

専攻コースごとに倉農と農大で共通のテーマを持ってプロジェクトに取り組むが、倉農から入学生のあった3つの専攻コース（作物2名、畜産1名、果樹2名）については、高校で学んだテーマを引き続き深めるよう重点的に取り組むこととする。

また、今年の実績を踏まえて、体系的に継続性を持って、より良いプロジェクトになるように各コースともに検討を続ける。

コース	課題名	具体的内容
作物	スマート農業に関する連携 倉農からの新入生 2名	1 スマート農業の取組についての情報交換（4～5月） ・5/11に倉農から職員を招いて、農大でドローンを利用した直播及び除草剤散布実証試験を実施した。 ・低コスト省力化技術についても検討していく 2 ほ場の実演会を通じた研修、情報交換（5月） 3 「星空舞」実証ほ場の生育状況等の巡回（6～7月、2回）
畜産	第12回全国和牛能力共進会（鹿児島県）への共同出場 倉農からの新入生 1名	1 特別区（高校・農大区）に倉農と農大が協力して出品する。 ・候補牛の交配を行い12頭が妊娠（農大9頭、倉農3頭） ・令和3年3～7月にかけて順次出産予定（雌牛：4頭出産） 《出産実績》 3月：雌2頭 4月：雌2頭、雄2頭 《出産予定》 5月：3頭 6月：2頭 7月：1頭 ・倉農で生まれた雌牛の哺育・育成を農大で行う。 ・調教は倉農生と農大生が協力して行い出品を目指す。
果樹	ジョイント栽培技術の習得 倉農からの新入生 2名	1 ジョイント苗の育成方法の技術習得 ・5/11に農大から職員・学生2名が倉農に行き、ジョイント栽培の勉強会を開催した。 ・5～9月に倉農育成苗の管理のポイントについて指導を行う。 2 植付け後の樹体管理技術の習得 ・農大にある植付け後数年間の夏季の樹体管理について学ぶ。

3 今後の取組について

- (1) 各プロジェクトの進捗管理及び来年のプロジェクトの計画・検討
- (2) 県内農業系高校との連携

《鳥取県農業クラブ連盟との連携強化》

- ・7月に農業大学校で開催されるオープンキャンパスに併せて、農業クラブ連盟主催の「農業後継者の集い」を同時開催し、高校生・農大生との交流を推進する。
- ・1月に開催される農業クラブ連盟プロジェクト発表会へ参加し、情報共有の強化を図る。

松くい虫防除に係る空中散布について

令和3年5月21日
森林づくり推進課

令和3年度は昨年度に引き続き、海岸防災林など重要な松林を対象に、7市町において空中散布を実施し、松くい虫被害の予防を図ります。

1 実施予定時期（※天候により変更あり）

第1回目 5月31日（月）～6月5日（土）

第2回目 6月14日（月）～6月16日（水）

2 実施予定市町及び面積

区分	実施市町数	実施面積（ha）	備考
令和3年度（A）	7	1,154	1市、6町
令和2年度（B）	7	1,190	1市、6町
差引増減（A-B）	±0	-36	

※事業の実施主体は各市町。実施面積の減は北栄町で散布区域を見直したことによる。

<令和3年度実施予定市町>

中部地区：三朝町 192ha、湯梨浜町 47ha、琴浦町 148ha、北栄町 59ha

注）三朝町、湯梨浜町、琴浦町の散布は第1回目のみ

西部地区：米子市 179ha、大山町 386ha、伯耆町 143ha

3 県民への情報提供

新聞広告、ホームページ、関係機関や教育機関への通知などにより広報・周知を行う。

4 秋期の松くい虫防除

県と市町は、海岸防災林などの重要松林で発生した被害木の伐倒駆除等を行い、被害の拡大防止を図る。

【参考】

松くい虫被害量の推移

（単位：m³）

